

文化 体験

テーマ

連綿と受け継がれる文化… 大磯で“和の心”に触れる

お勧め① 歴史ある俳諧道場で和の心を学ぼう

お勧め② 自然と文化が調和する邸宅跡で心落ち着くひとときを



鳴立庵

城山庵

鳴立庵

300年以上続く俳諧道場、湘南発祥の地を示す史跡で京都の落柿舎、滋賀の無名庵と並び、日本三大俳諧道場といわれています。

西行法師ゆかりの地として知られる大磯鳴立沢のほとりに建てられ、庵内には鳴立庵室、俳諧道場、円位堂、法虎堂、観音堂があり、80以上もの石造物が安置されています。庭内には投句箱も設置されており、全国の来庵者より投句されます。

静かな庵内では句会、連句の勉強会など俳句関連の行事だけでなく現在では鳴立寄席、座禅・写経、能楽、伝筆教室、生け花教室、てしごと庵、語り部、その他多種のイベント・教室が定期的で開催され、訪問者を楽しませます。

城山庵

城山庵は神奈川県大磯町の三井家別荘に置かれていた国宝の茶室「如庵」を模して、平成2年(1990年)3月に落成しました。国宝「如庵」は、茶の湯の創成期に織田信長の弟の織田有楽斎が建てた茶室で明治4年(1871年)に正伝院は永源寺と合併されました。明治41年(1908年)に売却され建物は四散、そのうちの書院と茶室及び露地は麻布の三井家本邸へ移築され、昭和11年(1936年)に国宝に指定されました。さらに昭和13年(1938年)大磯の別邸城山荘の敷地内に移築されましたが、昭和47年(1972年)に犬山城下御門先の有楽苑に移築されました。

言葉のオブジェ

心なき身にもあわれは知らりけり
鳴立つ沢の秋の夕暮れ



あめいせんそう
蛙鳴蟬噪の蛙
オブジェ



鳴立庵

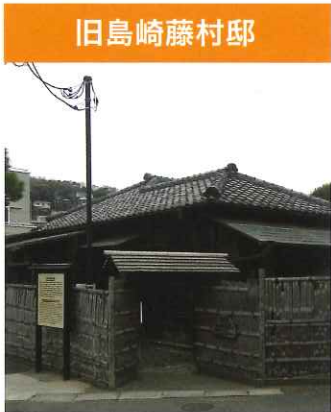
神奈川県中郡大磯町大磯1289
☎ 0463-61-6926 FAX. 0463-61-4779
開館時間: 9:00~16:00
休館日: 年末年始(12月29日~1月3日)
駐車場: 無(近隣のコインパーキングをご利用ください)
アクセス: JR東海道線大磯駅から徒歩7分

城山庵

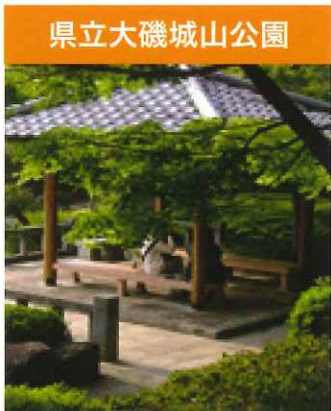
神奈川県大磯町国府本郷551-1
☎ 0463-61-0355
開館時間: 9:00~16:00(ラストオーダー 15:30)
休館日: 年末年始、閑散期の月曜日
駐車場: 有 平日(無料) / 土日祝(有料)
アクセス: JR東海道線「大磯駅」下車 二宮駅行き、西公園前行き、大磯プリンスホテル行きで「城山公園前」下車 徒歩3分



モデルコース①



モデルコース②



●大磯迎賓館

貿易商木下建平氏が大正元年(1912年)に別荘として建築したものとされ、その後幾多の所有者により活用されてきました。建物は、大磯駅前の相模湾を一望できる景観の良い場所に位置し、また敷地の形が三角形になっていることから、地元の人たちから「三角屋敷」とも呼ばれ親しまれています。

我が国における住宅建築として最初期と推察されるツーバイフォー工法を取り入れており、大正12年(1923年)に発生した関東大震災でも倒壊しなかった数少ない建築物です。

築100年にあたる平成24年(2012年)2月には、国登録有形文化財(建築物)に登録され、同年9月には景観法に基づく「景観重要建造物」にも指定されています。

●県立大磯城山公園 (旧三井別邸地区)

明治31年(1898年)になり、この土地に三井財閥当主が別荘を構え、庭園の整備がなされていき、全国の有名な古寺社の古材を用いて建てられた「城山荘」を始めとして、茶人として高名な織田有楽齋が建てた武家の気風を感じさせる国宝の茶室「如庵」や登窯などが点在していました。

今では長い歴史に彩られ、豊かな自然や文化に囲まれた公園の風情に魅かれた多くの人々が訪れ、やすらぎ、憩いの場として親しまれています。

